



三隅中学校だより

第7号 令和4年11月18日号
〒699-3225
浜田市三隅町古市場 1991
TEL 0855-32-0062
FAX 0855-32-0164
E-mail:misumi-j@hamada.ed.jp

【文化祭】11月3日

「ONE CHANCE ～この一瞬を一生の思い出に～」をスローガンとして文化祭を開催しました。本年度は、直前の4日間が臨時休業となったり、三隅中央会館での開催となったりと準備や練習が例年通りとはいかず、生徒も職員も限られた時間の中で創り上げた文化祭となりました。合唱はどのクラスも1週間前のプレコンクールから大きく進歩し、リーダーを中心に練習した成果を本番で表現してくれました。また、限られたスペースではありましたが、美術部の市美展などに出品した作品をご覧いただいたり、吹奏楽部の演奏を久しぶりに保護者の方にお聴きいただいたりすることができました。スローガンに込められている、一人一人、一つのグループごとの瞬間瞬間の輝きが生徒の大切な思い出の一つになったのではないかと思います。

今年三隅小学校の石田主事さんと岩本ICT支援員さんにご協力いただきYouTubeで同時配信をいたしました。カメラワークや画像処理など素晴らしい映像を配信していただきました。ありがとうございました。

生徒の振り返り（一番の思い出や嬉しかった、仲間への感謝など）の一部を紹介します。

- ・一番の思い出は、合唱をしているとき。これまで頑張ってきたことが発揮できたから。でも一瞬で歌い終わったと感じた。
- ・歌い終えたその瞬間が、達成感と安心感がありました。
- ・練習をすればきちんと結果はついてくる。
- ・振り返りや協力して達成することが本当に大切だと思った。
- ・プレコンではどうなるかと思ったけど、本番ではきれいなハモリになっているところもあって良かったです。楽しい合唱と思い出をありがとう。
- ・学級のメンバーと声を合わせて最後まで歌えて、3年間の中で初めて金賞をとれたのでうれしかったです。



【地域の産業から学ぶものづくり体験授業】11月10日

3年生の総合的な学習の時間に、吉原木工所の社長 吉原敬司さんと職人さん4名にお越しいただき、講演をお聞きした後、組子づくりを体験しました。

「二代目の挑戦 組子の伝統を未来につなぐ!」と題したご講演では、これまで吉原さんが組子職人として考え・行動されてきたことや経営（マネジメント）について、穏やかにそして熱くお話をいただきました。

生徒へのメッセージとして「何かをやろうとすると困難なことがたくさんある。自分もやめたほうが楽になると思ったり、こんな技術を学ばなきゃよかったと思ったりしたこともある。しかし、自分は続けている。それはやっぱり組子が好きだから、人に喜んでほしいから頑張っている。みなさんも是非好きなことを見つけしてほしい。そしてエネルギーを放出して社会に役立つ喜びを感じてほしい。『好き』はお金を生み出すEnergy源にもなる。」と伝えていただきました。生徒たちにとっては、地域で働くことや生き方について考える貴重な時間になったと思います。



また、この学習は“木育”として浜田市農林振興課の佐々木さんにご支援をいただき、浜田市豊かな森づくり推進協議会にご協賛いただき実施しています。ありがとうございました。



【奨学金制度】

奨学金制度は、日本国憲法第26条「・・・その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有す

る。」(抜粋)に基づき、教育の機会均等及び人材育成の観点から経済的支援を行うものです。

つまり、生徒の皆さんの学ぶための権利を保障する取組です。簡単にではありますが、「奨学金制度」についてお知らせします。

奨学金は大きく2つに分けられます。

「給付型奨学金」 奨学金を返済しなくてもよい

「貸与型奨学金」 奨学金を定められた期間に返済する

貸与型奨学金は、いろいろな団体が奨学金制度を設けています。給付型奨学金は、制度がある団体は限られています。取り扱い団体にもよりますが、一般的に給付型奨学金の基準(ご家庭の収入、本人の成績等)は貸与型奨学金より厳しくなります。

高校での奨学金は、中学校3年時から申込が始まります。高校入学後でも、各高校で申込をすることもできます。3年生は、お知らせ文書を随時お渡ししますのでご確認ください。不明な点は、学校までお問い合わせください。

【住民参加型防災訓練】11月1日

震度5強の地震発生と津波の可能性があるという想定で、三隅地域住民参加型防災訓練が行われました。防災無線(Jアラート)による地震速報を受け、第一報による机下での退避行動、第二報で校庭への避難を行いました。上空では防災ヘリが飛び、避難の様子を撮影するなかで、全員が教科書等で頭を覆い、避難開始から3分ほどで屋外に出ました。また、事後は教室で防災に関する意識調査を行いました。



2年生は、訓練後、防災学習の一環として、陸上競技場に出かけ、防災ヘリを見学し、救助に関する体験をしたり講話を聴いたりして、最後にヘリをバックに記念撮影も行いました。



昨今、国内外において地震や台風等による災害が多く発生しています。「天災は忘れたころにやってくる」の例えもあります。このような災害対応訓練、避難訓練を行うことで、もしもの時に自分の身を守れるようになってほしいと思います。

【岡迫巨弘さん アニメーション原画展】11月15日～18日

井野まちづくりセンター長の若菜洋子様のお世話により、井野出身のアニメーター、岡迫巨弘(おかせこのぶひろ)さんの原画展を開催しました。「宇宙戦艦ヤマト」や「ドカベン」、「キャプテン翼」などの登場人物のテレビアニメーション用の原画、10点をお借りして展示しました。私たち職員(とは言っても50歳代以上)にはとても懐かしく、なじみ深いキャラクターばかりでしたが、生徒にとっては、「何となく聞いたことがあるな。」という作品でした。その中であって、「あ、これ知ってる。」と声が上がったのが、「しまじろう」や「笑うせえるすまん」でした。大変すばらしいものばかりで、テレビ番組を見たことがない生徒たちも作品に食い入るように鑑賞していました。普段、本物に触れる機会が少ない生徒にとって貴重な体験になったことはもちろんのこと、ふるさと出身者の活躍に触れることで自分のキャリアを考える一助となったのではないのでしょうか。ちなみに、「アニメーター」は、13歳のハローワーク公式サイトによると人気職業ランキングで第31位です。



【学校評価のお願い】

今年度も学校評価をお願いする時期になりました。昨年度に引き続きコロナ感染拡大防止の観点から、学校行事を縮小したり、延期になったりしたものもありましたが、保護者の皆さまや学校評議員の皆さまのご意見を踏まえ、今後のさらなる教育活動の充実を図りたいと考えております。来月上旬にアンケート配布予定です。ご協力をよろしくお願いいたします。

【新メール配信サービスへの登録のお願い】

中学校・市教育委員会から保護者の皆様への情報連絡手段として、市内統一の新たな連絡システム「すぐーる」が導入されることになりました。後日、登録方法等をお知らせします。